



ばるっこ

学校教育目標

～豊かな感性、確かな学力を身に付け、
たくましく未来を拓く子どもの育成～

中原小 めざす3つの「あ」

あいさつ **あ**りがとう **あ**きらめない

北九州市立中原小学校 校長 針尾 泰久

「自己決定力」のある子どもは、幸せになると言われています！

本校においては、日々の教育活動の中で自己決定力の育成に取り組んでいます。子どもたちは、学習場面において自分で考え、友達の考えを知り、自分の考えと比較し、最終的に自分の考えを自己決定していく場面が多々あります。また生活面においても、例えば、休み時間に友達と遊ぶときに、遊びのルールを自分で考え提案したり、友達の提案を聞いて自分の考えと比較したりしながら、どこで折り合いをつけようかと自己決定することがあります。本校職員の日々の指導・支援の積み重ねにおいて、子どもの自己決定力は育っています。とはいえ、すぐに育成されるものではありません。ご家庭においては、例えば、「どのおもちゃで遊ぼうか」「どの宿題から始めようか」「今日は暑いから、どの服を着ていこうか」など考えられます。またお子さんが「半ズボンにしようか、長ズボンにしようか」と迷っていたら、「今日は、昼から暑くなるそうよ。」と話をしあげると、最終的に子どもが自己決定することになると思います。国立大学法人 神戸大学の調査によれば「自己決定によって進路を決定した者は、自らの判断で努力することで目的を達成する可能性が高くなり、また、成果に対しても責任と誇りをもちやすくなることから、達成感や自尊心により幸福感が高まることにつながっている」という結果を出しています。今後も、学校と家庭とで、同じ方向性で「自己決定力育成」に取り組んでいけたらと思っています。ご協力をお願いいたします。

PTA バザーへのご支援・ご協力、ありがとうございました！

11月2日（土）、本来であれば午前中に学習参観、午後から PTA バザーを計画していましたが、北九州市内全域に「警戒レベル4 避難指示」が発令されたため、午



前中は休校、バザーは14時から形態を変えての開催となりました。楽しみにされていた方も多かったのではないかと思います。バザー開催に向けて、PTA 会長はじめ、PTA 執行部の皆様、物品等ご協力をいただきました保護者の皆様、地域の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。